

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	株式会社 響	代表者	井上和弘	法人・事業所の 特徴	27年6月に開設した事業所です。2階にサービス付き高齢者住宅を19床併設しており、住宅、在宅と生活スタイルに応じた支援を目指しています。医療との連携を重視しており、看護師常在はもちろん、24時間医療と連携ができる体制を整えています。
事業所名	小規模多機能ホーム 三町	管理者	松田浩二		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	0 人	1 人	0 人	0 人	1 人	0 人	1 人	0 人	4

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> サービス評価の意図を理解したうえで取り組めるよう、職員会でひとつひとつの項目について話合う。 毎月の目標に設定し、普段から意識する。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標に取り入れ、自然に意識できる体制があった。それでも、わからない項目もあった。今後の課題とする。 	<ul style="list-style-type: none"> できている点とできていない点を踏まえて、適切な計画目標が立てられていると思います。 今後も適正な評価ができるよう、取り組みを続けて頂けたらと思います。 	自己評価のできていない項目や、理解ができていなかった項目について、意識して取り組んだり理解を深める姿勢を持つ。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 外観も整理整頓し、今まで以上に立ち寄りやすい場所にする。 	<ul style="list-style-type: none"> 現状では地域からのクレームは一切ありません。写真の利用者さんの表情を見る限り(今までの物も含めて)、居心地の良い空間になっているのを感じている。 事業所へ訪問する機会がなく、申し訳ありませんでしたが、わからない箇所については、「わからない」との回答をしました。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染予防の為、会議を含め参観・見学に制限があり、内部の様子がわからないため、環境面での評価は難しい。 馴染みの関係性で居宅で過ごしているような、居心地の良い空間づくりに努めて頂けたらと思います。 	清潔で明るい雰囲気、居心地の良い空間を意識する。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> オレンジカフェ心音(認知症カフェ)の活動を通して、事業所の存在をアピールする。 できる範囲で近所づきあいができるよう、取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 4については地域の行事自体、あまり実施されていないため、評価は難しい。 コロナ禍だったため、地域行事やイベントへの参加は難しかったと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> オレンジカフェ心音は、地域の方はあまり知らないようである。(私の周りだけではあるが…) コロナに対する状況が変わり次第、また認知症カフェの開催や地域交流に努めてください。 	外部の方が入りやすいように、あいさつや事業所の雰囲気など、日頃から意識する。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご近所の方の困りごとを聞き取り、一緒に考え解決できるようにする。 ・地域の行事が再開したら、できる範囲で参加していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の地域行事やイベントへの参加も難しかったと思います。行動制限もあり、できなかったことについてはやむを得ないと思います。 ・3については地域の行事自体、あまり実施されていないため、評価は難しい。4は、具体的に聞いたことがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員さんやご近所の方との交流による情報収集を続けていただけたらと思います。 ・この「地域の行事が再開したら、できる範囲で参加していく」の改善計画の実践と評価は次年度になると思う。この数年の活動状況からより成果を問われる年度になるかと思う。 	<p>地域に出向く機会を多く持ち、利用者と一緒に掛かけたりする。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議が開催出来たら、事業所の報告のみでなく近所の困りごとや、悩み事を検討する機会を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型のサービスは、地域との連携を目的に運営推進会議を開催することとなっていますので、2月に1回の開催をお願いします。 ・書面決議が数年続いたため、細部に関する協議ができていないため、次年度以降の課題。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議を通して、地域に開かれたサービス提供をお願いします。 	<p>運営推進会議を開催し、地域への取組みへ取り組めるよう情報収集をする。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災計画をスタッフ全員で確認する。 ・避難訓練の回数を増やし、意識を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を4回実施できた。以前より、スムーズな訓練になってきているが、実際に活用しづらい避難機器もあり、今後避難経路を検討しなければならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会においても防災、災害などの学習会(講習会)を実施しているので、次年度からは合同の会が持てるよう、あるいは、相互参加ができるよう実現に向けて努力したい。 	<p>地域の訓練へ参加したり、事業所の訓練に参加して頂く機会を設ける。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

令和4年11月25日 (19:30~21:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー

松田、村田、長曾我部、大畑、石井、中山
長明、松山、正岡、アジヤ、北吉

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	11	4	1	17

前回の改善計画

・初期支援としての、ゆっくりお話を聞いたり、不安を受け止めたり、寄り添う姿勢を各職種や勤務時間帯によって、一人一人が意識する。
・ケアカンファレンスを継続的に行い、日々の情報や支援について話し合う機会を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

・主に日勤帯の支援であるため、利用開始時の利用者と関わる時間を意識して作り、不安や困りごとを傾聴した。その中で本人や家族と話し合いながら、通いや訪問サービスを検討した。
・ケアカンファレンスができていない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	10	2	1	17
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	13	1	2	17
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	9	2	1	17
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	9	5	2	17

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・情報は申し送りノートや、ファイル、話し合いで共有できている。
・利用前に情報共有されており、初期支援に取り組みやすい。
・利用前訪問の際に家族や本人から利用目的の確認や家族が求めているもの、本人の意向をできるだけ多く聞いている。
・ケアカンファレンスやミーティングを職員会でよく行っている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・コロナの為、利用者の家族と接する機会がない。
・本人の不安をあまり上手に聞き出せていない気がする。共有できていない。→申し送り内容が周知できておらず、声をかけて徹底しなければならない。
・初期支援としての声掛けや気遣いができなかった。→相手の立場に立って考えることができていなかった。
・利用開始時の情報が少なく、また聞き出せなかった。書面で共有しても共有できていなかったのではないかと。→他事業所との連携不足。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・初期支援を丁寧に大切にしながら、信頼関係を築く。
・ご本人の不安や寂しさに寄り添いながら、必要としている支援を探る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

令和4年11月25日 (19:30~21:00)

2.「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー

松田、村田、長曾我部、大畑、石井、中山
長明、松山、正岡、アジヤ、北吉

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	11	6	0	17

前回の改善計画

・本人の～したいを叶えるために、ケアプランに目を通し、様々な視点からの情報収集をして、どのような支援ができるのか考え、発案する。
・本人の意欲の向上のために、達成感を感じる声掛けや支援を実施していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・利用者の情報収集を行い、職員間で共有できている。
・達成感を感じる声掛けや、ねぎらいの言葉をしよう心掛けた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	6	9	1	17
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	6	8	1	17
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	7	7	1	17
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	9	6	1	17

できている点

200字程度で、できていること、その理由を記入すること

・職員が多い日はドライブや買い物に出かけている。
・日々の関りの中で「～したい」を聞き取れている。実践した内容を他スタッフと共有している。
・本人の当面の目標が分かっていないが、本人の日頃の様子を観察し～したいののではないかと想像し関わっている。
・ケアプランに沿って看護・介護ができています。

できていない点

200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること

・実践したことの振り返りができていない。→～したいについて声掛けしたり支援するが、意欲向上がなかなか見られない。
・「～したい」がわかっても実践できないことがある。→コロナの影響で行動が制限されるから
・ゴールを理解できていなかったり、目標についての日々の関りができていない。→自分がやらなくても他の人がやってくれるだろうという甘えがあった。
・本人の意欲の向上のために、達成感を感じる声掛けや支援ができていない。→声掛けをしても反応がないとあきらめてしまう。
・プランに目を通しどのような関りを持つべきかをあまり把握できていないことがあった。→情報収集ができていなかった。
・ケアプランを確認することができて、一人一人のプランに沿った支援はできていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・日々の実践した支援を振り返る機会を設け、次の対応に活かしていく。
・ご本人の目標を意識しながら、支援をする。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月25日 (19:30~21:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	松田、村田、長曾我部、大畑、石井、中山 長明、松山、正岡、アジヤ、北吉

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5	11	0	1	17

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 本人の持つストレングスが引き出せるような声掛けや支援(残存機能を活かした介護)を心掛ける。 本人の気持ちや体調の変化を、都度共有し日々の記録にも残していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 体調の変化、気持ちの変化は情報共有できており、記録にも残せるようになってきている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	14	1	17
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3	12	2	0	17
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	7	8	1	17
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4	13	0	0	17
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	4	13	0	0	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> すべてを介助するのではなく、ご本人ができる機能を活かしている。 ご本人の表情や体調の変化の違いを感じた時は、他の職員に伝えることはできている。 気持ちや体調の変化など、申し送りやノートで確認している。 本人の気持ちや体調、発した言葉をその時その時で汲み取れている。支援にもつなげている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人の声にならない声をチームで言語化する、残存機能を活かした介護。→機能訓練はできていても、日常生活動作は職員ペースになっていて手をかけすぎている。 情報が乏しく、以前の暮らし方を把握できていない。 以前の暮らし方が10個以上はわからない方がいる。→コミュニケーション不足 申し送りノートで確認しても、覚えていなかったり最新の事柄と以前のことが混乱する。→申し送りノートをその度に開くのが面倒。ノートの情報が探しにくい。 以前の暮らし方は現在聞き取り中。知らないことが多い。声にならない声を汲み取っているつもりだが、不安が生じる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 業務に追われるのではなく、コミュニケーションを図る時間を意識して作る。 普段の支援の中で、些細な変化や気づきを大切に、共有していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月25日 (19:30~21:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	松田、村田、長曾我部、大畑、石井、中山、長明 松山、濱川、菅、正岡、リタ、アシヤ、北吉

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	3	6	7	17

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 本人と地域との関係性を知るために、情報収集をしたり自宅へ出向いていく。 地域の資源について調べ、考える場を設ける。
前回の改善計画に対する取り組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 十分な情報収集ができておらず、地域の資源も把握できていない。 本人と地域との関係性を知るために、情報収集をしたり自宅へ出向いていくことができていない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	8	8	0	17
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	7	7	2	17
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	3	4	10	0	17
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	3	6	7	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者と家族、介護者の関係は切れないよう支援できている。事業所に来られた際に本人の様子や近状を報告したりして、情報を共有している。 これまで築き上げてきた地域とのつながりをなんとか保っている。また、指導者になったことで視野が広がった。 入居年数が長い方だと、生活スタイルや人間関係などを理解していると思う。 近所の方、民生委員さんとの交流をしている 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 事業所で過ごしていない時間の本人の生活などはあまり把握できていない。→自宅へ行く機会が少なく、面会時間も限られている。 本人の人間関係を(特に友人)継続することが難しい。→サ高住併設の為、支援が施設内で完結してしまっているから。 民生委員との連携がうまくとれない。→運営推進会議が書面開催であるから 今の暮らしに必要な地域の資源を考えたことが無かった。→知ろうとしなかった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を地域の方と共有できるよう、努力する。 利用者の家族とのつながりや、友人関係を大切にできるよう支援していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月25日 (19:30~21:00)
------------------	-----	--------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	松田、村田、長曾我部、大畑、石井、中山、長明 松山、濱川、菅、正岡、リタ、アジヤヤ、北吉
----------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	13	3	1	17

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ニーズに応じた「通い」「訪問」「宿泊」が提供できているか、本人の状態を確認しながら都度検討していく。 地域資源に、支援を結び付けていくよう意識する。 コロナ禍でも、家族との様々な連絡ツールを活用して、関係が途切れないようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 手紙のやり取りや電話などで、家族との関係が途切れないようにしている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	6	8	1	17
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4	11	1	1	17
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	7	9	1	0	17
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	6	10	1	0	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> その時々本人の状態に合った支援。変化にはよく気づけていると思う。 地域資源の活用が少しでもできている。看取りやケガなど、柔軟な支援ができている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 宿泊に関してはどうしても連泊にならざるを得ない状況にあり、家族側への支援の仕方も課題としてある。 ゆっくり話を聞いたり接することができておらず、本人のニーズを深くまで把握できていない。 地域の資源を使っていない。 地域の資源を把握しきれていない。 記録の内容が薄く、気づきまで結びついていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 日々の業務の中で、利用者に関われることを見出し、柔軟な支援を提供する。 記録をより良いものになるよう、スタッフ一人一人が意識する。 	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月25日 (19:30~21:00)
------------------	-----	--------------------------

6. 連携・協働	メンバー	松田、村田、長曾我部、大畑、石井、中山、長明 松山、濱川、菅、正岡、リタ、アジヤ、北吉
----------	------	--

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1	8	7	1	17

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 各専門職の意見を聞きながら、利用者のストレングスが引き出せるような支援を心掛ける。 地域の活動やイベントに参加できるよう努力する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> リハビリなど日々の生活動作をできるだけ本人の力を活かして行っている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	1	6	5	5	17
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	5	10	17
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0	1	6	10	17
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	3	3	11	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 医療機関や訪問看護など、他事業所との関りを持ち支援できている。 関わっている事業所と連携できている。研修への参加もできている。地域の困りごとの相談がある。 ドッグセラピーができている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> コロナがあり、地域の活動に参加できないが、事業所内のイベントには全員参加できている。 	

・コロナがあり、地域の活動に参加できないが、事業所内のイベントには全員参加できている。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> コロナの感染状況を見つつ、参加できることに参加していく。 他事業所とのミーティングを行い、連携をしながら支援を行う。 	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月25日 (19:30~21:00)
7. 運営	メンバー	松田、村田、長曾我部、大畑、石井、中山、長明 松山、濱川、菅、正岡、リタ、アジヤ、北吉

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	6	10	1	17

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の在り方について、ひとりひとりの意見を尊重できるような環境や、雰囲気づくりを目指す。 ・事業所以外の地域の困りごとに関わっていけるよう働きかける。 ・三町オレンジカフェ心音の開催をする。(開催できなくても、できることからやってみる)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の意見を尊重できるような雰囲気づくり ・オレンジカフェ心音の開催ができていない

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2	7	8	0	17
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	10	5	0	17
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	5	3	7	17
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	3	6	8	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族や介護者からの意見、苦情などは報告できている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域からのクレームはない。コロナ禍でできることを検討しないとイケない。 ・地域の困りごとに関わっていない。 ・地域と共同した取り組み 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・回覧板を活用するなどして、情報を発信していく。 ・コロナだからできないのではなく、できることを増やしていく。 	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月25日 (19:30~21:00)
------------------	-----	--------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	松田、村田、長曾我部、大畑、石井、中山、長明 松山、濱川、菅、正岡、リタ、アジヤヤ、北吉
-----------------	------	---

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	8	1	3	17

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ一人一人が向上心を持って、積極的に研修へ参加したり資格取得に向けて取り組んでいく。 ・ヒヤリハットを少しのことでも、なるべく多く提出しインシデントを防ぐ。同じことが起こらないよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・以前よりもヒヤリ・インシンの報告があがるようになり、怪我や転倒リスクを軽減できている。 ・zoomでの研修参加することが増えた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	3	3	5	17
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	6	1	6	17
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	15	17
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	7	4	2	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・月に一度は研修(動画配信)に参加している。 ・研修への参加、資格を取得した。毎月リスクマネジメントしており、日々の支援の中でもできている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域連絡会に参加できていない。 ・研修に参加できていない。 ・職員会での研修報告を充実させたい。一人一人が積極的に参加しているが、多少の偏りがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の介護の質を向上できるよう、一人一人が向上心を持って、研修や資格取得へ取り組む。 	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月25日 (19:30~21:00)
------------------	-----	--------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	松田、村田、長曾我部、大畑、石井、中山、長明 松山、濱川、菅、正岡、リタ、アジヤ、北吉
--------------	------	--

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	13	1	1	17

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 各制度や法律について知識を深め、利用者本位の支援について考える。 虐待や不適切なケアについて、話し合う機会を設けたり、指摘しあえる環境づくりをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 不適切ケアを指摘しあえる環境づくりができていない。言い合える関係性を全員と作れていない。 虐待や不適切なケアについて、話し合う機会を設けたり、指摘しあえる環境づくりができていない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	5	0	1	17
②	虐待は行われていない	13	3	0	1	17
③	プライバシーが守られている	8	8	1	0	17
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	6	3	3	17
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	10	0	1	17

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 現在成年後見制度について申請中。運営会にて慎重に検討が行われている。 利用者一人一人あった支援が行えており、不適切なケアについても話し合えてきている。 スタッフが拘束や虐待についての正しい知識があり、支援できている。 個人情報の管理 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 各制度や法律について話し合いが行えていない。 個別の介護ファイルを開けてはいないが、テーブルの上に置きっぱなしのことがある。 玄関に鍵がかかっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 各制度について職員会等で学ぶ。 個人情報の管理を適切に行う。 	

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価(地域かかわりシート①)は、A～Fまでの6項目となります。
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。
わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、
当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、
 運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」
 「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって
 必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、
 安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認(該当部分に✓を入れてください)

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境(該当部分に✓を入れてください)

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・感染症対策を徹底し、誰にとっても気持ちよく安心して過ごせる環境を整える。 ・目に見えない所も整理整頓し、見て気持ちのいい職場になるようにする。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり(該当部分に✓を入れてください)

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・挨拶をしっかりと、ご近所との関係を大切にする。 ・事業所の存在をたくさんの方に知って頂き、頼れる場所を目指していく。			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み(該当部分に✓を入れてください)

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・柔軟性を持ち、現状のできる限りのことに参加していく。(地域の行事やイベント等) ・今後、心音が再開出来たら三町オレンジカフェを通してつながりを増やしていく。			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み(該当部分に✓を入れてください)

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・運営推進会議の内容に+αできるよう、内容を充実させていく。 ・地域の困りごとを一緒に悩み、考えていく。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域で心配である方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出した意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策(該当部分に✓を入れてください)

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・訓練だけにとどまらず、実践を想定した日頃の個々の意識付けをしていく。 ・地域の避難所等へ実際に足を運んでみる。			
1	事業所の防災計画(火災・風水害・地震等)を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②(結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	3		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	3		
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	3		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※ 結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過(姿勢)に対する意見

- ・従業員全てが自己評価に取り組めており、取り組み姿勢は良いと思います。
- ・資料から自己評価に取り組んでいる姿勢を感じることができる。
- ・時間を作り自己評価に取り組むことは大切であり、取り組み内容がよくわかりました。時間を作るのは大変なことかとは思いますが、引き続き行って頂けたらと思います。

【前回の改善計画に対して意見】

※ 前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・サービス評価の意図を理解したうえで取り組めるよう、職員会でひとつひとつの項目について話合う。
- ・毎月の目標に設定し、普段から意識する。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※ 今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・できている点とできていない点を踏まえて、適切な計画目標が立てられていると思います。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・今後も適正な評価ができるよう、取り組みを続けて頂けたらと思います。

【改善計画】 ※ 後日記入

自己評価のできていない項目や、理解ができていなかった項目について、意識して取り組んだり理解を深める姿勢を持つ。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			3
2	事業所は、居心地がよい空間になっていますか？			3
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			3
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？		1	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・現状では地域からのクレームは一切ありません。写真の利用者さんの表情を見る限り(今までの物も含めて)、居心地の良い空間になっているのを感じている。
- ・事業所へ訪問する機会がなく、申し訳ありませんでしたが、わからない箇所については、「わからない」との回答をしました。

【前回の改善計画】

- ・外観も整理整頓し、今まで以上に立ち寄りやすい場所にする。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ感染予防の為、会議を含め参観・見学に制限があり、内部の様子がわからないため、環境面での評価は難しい。
- ・馴染みの関係性で居宅で過ごしているような、居心地の良い空間づくりに努めて頂けたらと思います。

【改善計画】 ※ 後日記入

清潔で明るい雰囲気、居心地のいい空間を意識する。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	職員はあいさつできていますか？	2		1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	2		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・4については地域の行事自体、あまり実施されていないため、評価は難しい。
- ・コロナ禍だったため、地域行事やイベントへの参加は難しかったと思います。

【前回の改善計画】

- ・オレンジカフェ心音(認知症カフェ)の活動を通して、事業所の存在をアピールする。
- ・できる範囲で近所づきあいができるよう、取り組む。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・オレンジカフェ心音は、地域の方はあまり知らないようである。(私の周りだけではあるが…)
- ・コロナに対する状況が変わり次第、また認知症カフェの開催や地域交流に努めてください。

【改善計画】 ※ 後日記入

外部の方が入りやすいように、あいさつや事業所の雰囲気など、日頃から意識する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			3
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・利用者の地域行事やイベントへの参加も難しかったと思います。行動制限もあり、できなかったことについてはやむを得ないと思います。
- ・3については地域の行事自体、あまり実施されていないため、評価は難しい。4は、具体的に聞いたことがない

【前回の改善計画】

- ・ご近所の方の困りごとを聞き取り、一緒に考え解決できるようにする。
- ・地域の行事が再開したら、できる範囲で参加していく。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・民生委員さんやご近所の方との交流による情報収集を続けていただけたらと思います。
- ・この「地域の行事が再開したら、できる範囲で参加していく」の改善計画の実践と評価は次年度になると思う。この数年の活動状況からより成果を問われる年度になるかと思う。

【改善計画】 ※ 後日記入

地域に出向く機会を多く持ち、利用者と一緒に出掛けたりする。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	3		
2	運営推進会議では、地域で心配である方等の事例検討が行われていますか？			3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	1		2
4	運営推進会議で出した意見を、改善につなげていますか？	2		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域密着型のサービスは、地域との連携を目的に運営推進会議を開催することとなっていますので、2月に1回の開催をお願いします。
- ・書面決議が数年続いたため、細部に関する協議ができていないため、次年度以降の課題。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議が開催出来たら、事業所の報告のみでなく近所の困りごとや、悩み事を検討する機会を作る。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・運営推進会議を通して、地域に開かれたサービス提供をお願いします。

【改善計画】 ※ 後日記入

運営推進会議を開催し、地域への取組みへ取り組めるよう情報収集をする。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項 目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		
1	事業所の防災計画(火災・風水害・地震等)を知っていますか？	2		1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		3	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・事業所の防災計画をスタッフ全員で確認する。
- ・避難訓練の回数を増やし、意識を高める。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・町内会においても防災、災害などの学習会(講習会)を実施しているので、次年度からは合同の会が持てるよう、あるいは、相互参加ができるよう実現に向けて努力したい。

【改善計画】 ※ 後日記入

地域の訓練へ参加したり、事業所の訓練に参加して頂く機会を設ける。